

9月1日は防災の日

固危機管理課 ☎(582)1119 ㊟(583)5066

昭和34年の伊勢湾台風によって戦後最大の被害を被ったことが契機となり、地震や風水害などに対する心構えなどを育成するため、昭和35年に防災の日が創設されました。日ごろから防災意識を持ち、自助、共助、公助の連携でいざという時に備えましょう。

災害に備えて防災マップを確認しましょう

昨年度は、全国各地でさまざまな被害が発生し、多くの尊い命が犠牲となられ、本市でも、台風21号により多数の倒木のほか、市の施設などが被害を受けました。

災害による被害を少しでも軽減するために、市などが行う「公助」のほか、自分の命は自分で守る「自助」、地域の安全は地域で守る「共助」を高めることが、防災・減災の基本です。












防災マップは、想定される震度、液状化の危険度、浸水区域や避難場所などの最新情報を掲載していますので、最新版の防災マップを確認し、地震や水害が発生したときにどのように行動したら良いのか考え、防災対策に役立ててください。

また、防災マップには避難時にどのような品物を持っていけばよいか、チェックリストを掲載しています。下記のチェックリストを参考に急な避難に備えて3日分を目安に非常持ち出し品を常備するとともに、備蓄品の賞味期限や使用期限が切れていないか定期的に確認しましょう。

なお、最新版(平成31年3月一部更新)は市役所で配布しているほか、ホームページからもダウンロードできます。



非常持ち出し品チェックリスト

安全対策	<input type="checkbox"/> 救急医薬品 <input type="checkbox"/> 防災ずきんや帽子		<input type="checkbox"/> 常備薬の予備 <input type="checkbox"/> 底の厚い靴	
食料関係	<input type="checkbox"/> 水／1人1日3ℓを目安 <input type="checkbox"/> 鍋や水筒 <input type="checkbox"/> 乾パンやクラッカー、缶詰		<input type="checkbox"/> ナイフ、缶切り <input type="checkbox"/> レトルト食品 <input type="checkbox"/> 粉ミルク、ほ乳びん ※赤ちゃんがいる場合	
貴重品	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 預金通帳や有価証券		<input type="checkbox"/> 印鑑 <input type="checkbox"/> 連絡カードや身分証明書	
日用品	<input type="checkbox"/> 卓上コンロ <input type="checkbox"/> ロープ <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ		<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ <input type="checkbox"/> 予備の電池 <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> 懐中電灯	
衣類関係	<input type="checkbox"/> 包装用ラップ <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー <input type="checkbox"/> 大きなゴミ袋 <input type="checkbox"/> 生理用品		<input type="checkbox"/> ヘルメット <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> 防塵マスク	
衣類関係	<input type="checkbox"/> 上着・下着・くつ下 <input type="checkbox"/> 寝袋		<input type="checkbox"/> 雨具 <input type="checkbox"/> タオル・毛布	